

中学校交通安全教室実施内容について

(1) 自転車教室（校庭の場合）

①ヘルメット着用・点検「ぶたはしゃべる」(約10分)

- ・指導員が実際にヘルメットと自転車を用いて説明します。
- ・自転車の正しい乗り方、安全確認「右・左・右後ろ」をします。

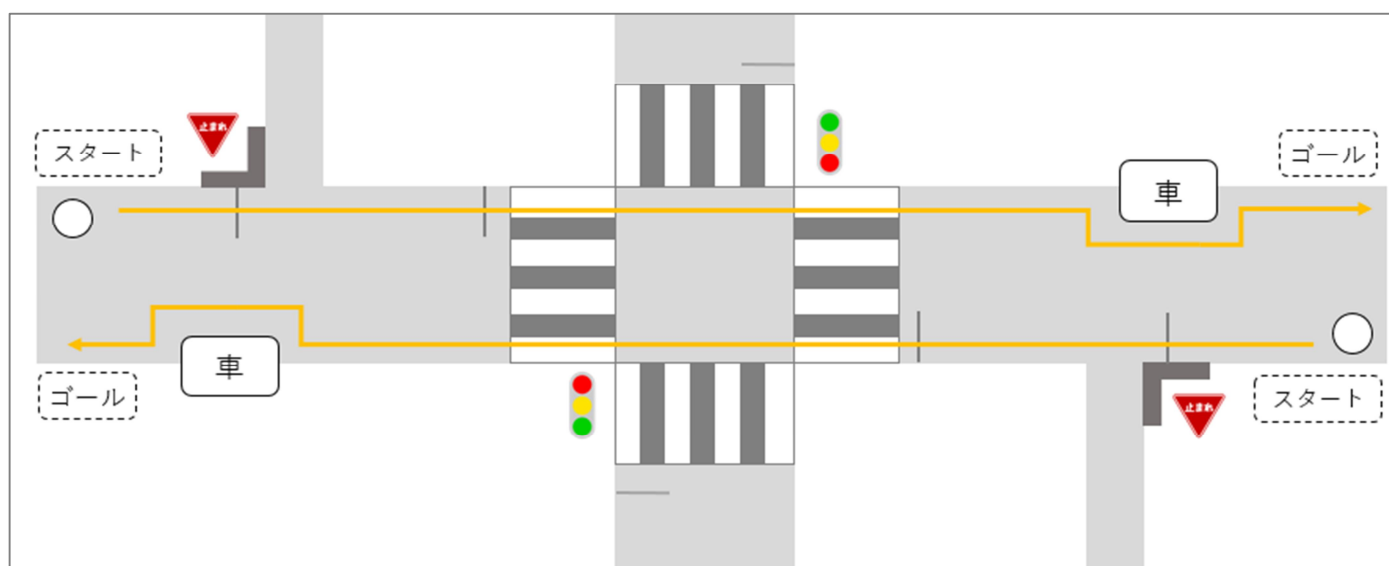


②実技指導（約30～60分）

- ・模擬道路による実技指導を行います。
- ・指導員がコースを走り、注意するポイントを説明します。



【コース図】



～指導のポイント～

- ・「一時停止」では必ず止まり、見通しの悪い道では２段階安全確認をします。
- ・青信号でも一度止まって、安全確認をしてから渡ります。
- ・停車中の車の後ろで一度止まり、安全を確認します。

③禁止行為とまとめの話（約１０分）



※約１時間から１時間３０分で交通安全教室を行います。

(2) 自転車教室（体育館の場合）

①自転車の交通ルールの講話（約１０分）

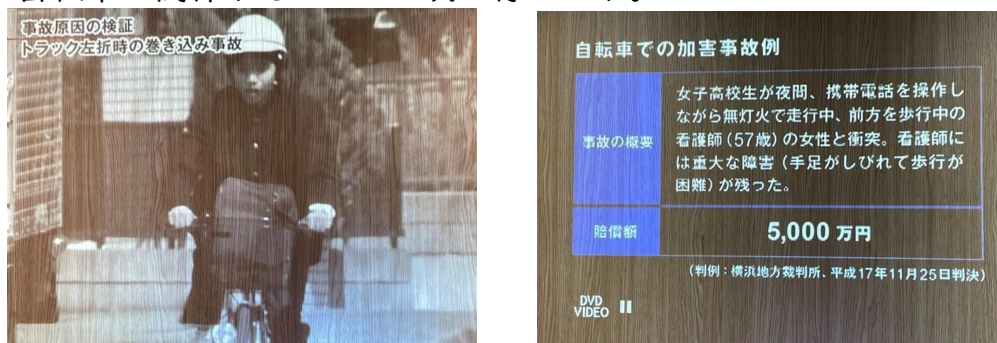
スライドをプロジェクターで投影し、自転車の交通ルールや正しい乗り方、点検方法などを説明します。

～指導のポイント～

- ・標識や信号機の意味、見方について説明します。
- ・ヘルメットの被り方を実演します。
- ・自転車の点検方法「ぶたはしゃべる」を説明します。
- ・自転車の正しい乗り方、安全確認「右・左・右後ろ」をします。

②DVD上映（約１５分）

自転車に関するDVD上映を行います。

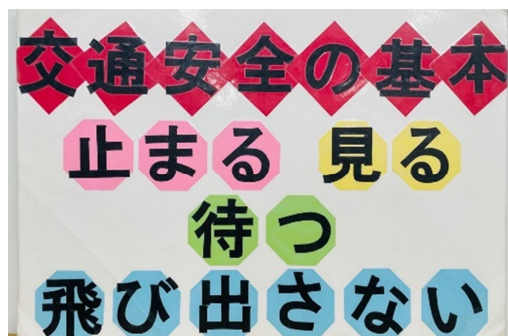


なお、プロジェクター・DVDは当課で用意いたします。

③教材を用いて着用した服が時間帯によってどのように見えるか？（約１０分）



④禁止行為とまとめの話（約１０分）



※約４５分間で交通安全教室を行います。

なお、内容・時間につきましてはある程度の変更ができますので、お気軽に御相談ください。

～当日ご準備していただくもの～

- ・ドラム式延長コード

〈校庭の場合〉

- ・校庭へのライン引き
- ・自転車１０台程度

（参加人数が５０名以上の場合、５人あたり１台ずつ追加でご用意いたします）

- ・教室運営補助４名以上（保護者又は教員等）

〈体育館の場合〉

- ・スクリーン
- ・長机（１台）

～大人用自転車について～

自転車教室を実施する際に、交通指導員が使用できる自転車をお借りいたします。

- ・使用できる自転車「有り」の場合 …… 講話指導・実技指導
- ・使用できる自転車「無し」の場合 …… 講話指導・DVD鑑賞（室内）